

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成30年4月20日  
招集の場所 吉野川市役所東館 3階 231会議室  
開閉会日時 開会 平成30年4月20日 午前10時00分  
閉会 平成30年4月20日 午前11時13分

出席委員 教 育 長 石川邦彦  
教育長職務代理者 川村徳子  
委 員 鹿児島康江  
委 員 谷田憲二  
委 員 野田賢  
委 員 桑原奈麻美

出席職員 副 教 育 長 橋川寛司 副 教 育 長 住友真人  
教 育 次 長 松原勲 教育総務課長 植田千恵美  
学校教育課長 松本和基

## 協議事項

(1)平成30年度前期学校訪問の日程について

## 報告事項

(1)平成30年度各課事務分掌に  
について  
(2)吉野川市学校教育目標に  
について  
(3)平成29年度下半期後援等申請に  
について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

石川教育長 ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。  
委員5名が出席されており定足数に達しています。  
前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)  
今回の会議録署名委員に、鹿児島康江委員、野田賢委員を指名。  
それでは、協議事項(1)「平成30年度前期学校訪問の日程について」を議題と  
することにいたします。事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長 1pの「訪問予定表」をご覧ください。  
5月11日を始めとして22日、25日、30日の4日間を予定しています。  
今年度からは、小学校の再編、幼稚園のこども園のこども園化により1日減となっ  
ています。時間は、午前は9時30分、午後は1時30分からの訪問となります。  
また、認定こども園が市内において3園開園しておりますが、うち公立の高越こ  
ども園、私立の鴨島かもめこども園・山瀬かもめこども園、いずれの園も公立幼  
稚園が再編されております。そこで、学校訪問の対象施設に含めさせていただ  
いております。こども園については、幼稚園部分の1号認定の活動を見学した  
いところもあり、小学校の前の午後1時30分から先に訪問を計画していま  
す。よろしくお願ひいたします。  
なお、委員各位の出欠については、あらためてご確認させていただきます。  
以上よろしくお願ひいたします。

石川教育長 このことについて、何かご質問はございませんか。  
ないようですので、続いて、報告事項(1)「平成30年度各課事務分掌に  
について」、事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長	<p>2・3 p をご覧ください。</p> <p>教育総務課の分掌事務については、昨年度までとほとんど同じですが、平成30年度からは、学校再編準備室を兼ねるようになりました。こちらも、川田・美郷地区の再編は概ね完了いたしました。引き続き空き校舎の利活用や他の地域の学校再編に係る調整等について、事務をおこなってまいります。</p>
松本学校教育課長	<p>学校教育課ですが、学校教育課も昨年度とほとんど同じになっていますが、昨年度学校再編準備室の方で、計画を立てていた、スクールバスに関する業務が学校教育課で運営することとなりました。</p>
松原教育次長	<p>生涯学習課も昨年と係等は変更ございません。職員の配置を若干変更させていただきました。人権社会教育係が前年度は3名体制でしたが、2名ということで、プラス臨時職員にもお願いしているところです。文化振興係が2名体制であったのを3名体制にしています。社会体育係は、4名プラス再任用職員の5名体制となっています。</p>
石川教育長	<p>このことについて、何かご質問はございませんか。</p>
委 員	<p>空き校舎については、教育活動にしか活用ができないのでしょうか。</p>
橋川副教育長	<p>教育総務課の関係になるのですが、3月議会でも川田・川田西小学校、幼稚園の利活用を今後どうするのかという質問がありました。県外では、校舎で光を使ってイチゴ栽培をしたりという事例があります。廃校にしていますので、教育目的の行政財産ではなく、普通財産になります。ただ、管理を教育委員会が行うだけなので、これからは地域・民間の関係部署を含めて、できる限り早い段階で検討委員会を立ち上げ、利活用について協議をするつもりです。</p>
委 員	<p>グラウンドも教育委員会の管理なのですか。</p>
橋川副教育長	<p>そうです。</p>
委 員	<p>川島のグラウンドの事業の進捗状況はどうでしょうか。実際に利用できる時期はいつからなのでしょうか。</p>
松原教育次長	<p>工事が5月に着手をして、来年3月末が工期となります。実際の利用については、平成31年度の5月以降です。</p>
石川教育長	<p>他に何かご質問はございませんか。</p> <p>ないようですので、続いて、報告事項(2)「吉野川市学校教育目標について」、事務局より説明をお願いします。</p>
住友副教育長	<p>「平成30年度の吉野川市の学校教育」について説明させていただきます。</p> <p>まず、1の基本理念ですが、昨年度と同様、「吉野川市教育振興計画後期基本計画」に示しました</p> <p>学校・家庭・地域の相互理解と協力・連携の中、子どもたち一人一人に思いやりの心を育み、21世紀を生き抜く力の基礎を自ら培う学校教育の推進としております。その理念をもとに、「学校教育目標」を地域に根ざし、確かな学力と豊かな心を育成する中で、生きる力を育み、人間力の基礎を培う学校教育の推進としております。3の基本方針については、ここに示しましたとおりです。</p> <p>今回は、「徳島県教育振興計画」が第2期から第3期となりましたので、次の重点目標並びに努力事項で新しい振興計画を反映させております。</p> <p>それでは、4の重点目標並びに努力事項として、(1)の学校・家庭・地域が連携を深め、地域人材を活用し、地域に開かれた園・学校づくりの推進では、保護者や地域に信頼される、開かれた特色ある園・学校づくりを進めることとしており、(2)では、</p>

幼保の一体化を見据えた幼稚園教育の推進としております。

そして、(3)の子どもたちに「社会を生き抜く力」を育む教育活動の推進の中では、①「確かな学力」を育成する教育活動の推進として、「主体的・対話的で深い学び」(アクティブ・ラーニング)による授業改善を図ることや次期学習指導要領の趣旨や内容等を踏まえ、小中連携英語教育研究会との連携を図りながら、小学校高学年の英語教科化に向けた実践研究と中学校英語教育の充実を図ることとしています。引き続き、ICT機器も効果的に活用していただくようにしています。

②の「豊かな心」を育成する教育活動の推進では、平成30年度より実施となる「特別の教科である道徳」への取り組みと教職員が道徳の教科化への理解を深め、指導力の向上を推進していくこととしています。

③の積極的な食育の推進

④の個に応じた支援による、特別支援教育の推進

⑤におきましては、「部落差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、人権教育の推進を図ってまいります。

また、(4)のキャリア教育・主権者教育・消費者教育・環境教育・グローバル化に対応した教育の推進、さらには、英語教育の充実を図ること、そして、情報通信ネットワークなどの情報手段やデジタル教科書、教育機器などの教材・教具を適切に活用しての、ICT活用能力及び情報モラルの育成に努めること、

(5)の生徒指導の推進では、「学校いじめ防止基本方針」に基づき、校長の強力なリーダーシップの下、組織の一致協力体制を確立し、学校全体でいじめ防止への取り組みを推進することとしています。

(6)には、子どもの安全・安心の確保と学校(園)の安全管理や災害を迎え撃つ防災教育の推進に努めること。

(7)の教職員の資質・指導力・人間力の向上では、教職員の専門職としての資質・指導力・人間力の向上に向けた様々な研修の充実やコンプライアンス推進の取り組みの充実、「育成・評価システム」の実施による教職員の育成及び学校組織の活性化、教員のICT活用指導力の向上に努めることとしています。

(8)では、学校評価の充実、(9)の交流や連絡会・研究会等を通じた幼・小・中の円滑な連携を図っていくこととしています。幼・小・中が学習指導や生徒指導の情報を共有し、互いに連携を図りながら教育活動を展開するとともに、幼小・小中間の円滑な接続と連携を推進するとしております。

以上、平成30年度の吉野川市の学校教育目標等について説明させていただきました。

各学校・園においては、それぞれの学校・園の実態等も踏まえ、本市の学校教育の充実・推進に向けて、取り組んでいただけるよう周知してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

石川教育長	このことについて、何かご質問はございませんか。
委員	アクティブラーニングの授業に先生方は対応できますか。
住友副教育長	それは、教師の指導力ということで、たくさん研修も受けています。
石川教育長	今年も学校訪問等でその様子は見られると思います。
委員	道徳教育なのですが、評価がすごく難しいと思うのですが、どのように努力されるのですか。
住友副教育長	これから、教職員の研修も含めてやっていかないと難しいと思います。単純に良い・悪い、A・Bとか1・2とかいうのではつけられないと思いますので、文言で書くような形になるのではないかと思います。
委員	評価ということになると、PDCAのシステムを使って、1年ごとに評価をしていく

という形で見せていただくこともできますか。どこかで変わることもあるのですか。

石川教育長 市全体としての教育目標であったり、努力目標なのですが、これを元に、それぞれの学校に応じたとらえ方をさせていただいて、この前の校長会では、どの学校もまずは1つ大きな目標を立てましょうという話をしました。

委員 例えば、英語教育で、先日新聞誌上で全国の小学校の英語力が芳しくないことが書かれていましたが、数年前から吉野川市では、着実に研修を積み重ねられているなど思っています。

松本学校教育課長 昨年度、小中連携教育研究会を立ち上げたのですが、教員の指導力も重要であるということで、ミニ勉強会を昨年6回開かせていただきました。3回は中学校の教員が中学校で実際に行っている授業で、小学校でも使える内容を具体的に提示していただいて参加した先生が生徒となって活動するというのをしました。残りの3回は、鳴門教育大学のコーディネーターの方においでいただきましてアクティビティの紹介や新学習指導要領の具体的な説明もしていただきました。会を重ねるごとに、参加人数も増えてきて、感想の中には、「こんなに良い研修ならば、もっと参加していれば良かった」「行事等で参加できなかったのは、残念だった」というご意見もいただいたり、たくさんアクティビティの種類も提示して資料もいただいたり、実際、活動もさせてもらっていますので、すぐに活用できる研修を実施しています。今年も計画して引き続き行います。イングリッシュキャンプも昨年度から始めましたが、子ども達の英語活動する場を与えるという目標は1つなのですが、今年はそれに加えて、外国語活動担当の先生以外もできるだけ参加していただいて、イングリッシュキャンプでやっているアクティビティや内容を先生方に体験して勉強していただき、授業で活用してもらえるようにするなど、小学校の先生方の英語力向上についても進めています。

委員 子どもの英語力はどこに重点を置いているのですか。

石川教育長 「話す・聞く・書く・読む」なのですが、今までは、「話す・聞く」というのが中心で、5年生・6年生でやられていたのですが、今年度から3年生・4年生でそれをして、5年生・6年生には「書く・読む」も行うという形になって、3年生・4年生が25時間、5年生・6年生が60時間と増えたんです。その分、小学校の先生方からしてみれば、小学校の先生中心に授業展開をしていかなければならないということもあって、それもふまえてミニ勉強会を昨年からは始めました。英語力というよりか、授業の展開の仕方をどのようにしたらいいのかということで、小学校の先生にも知ってもらおうということで、今年はキャンプにも小学校の先生にできるだけ参加していただいて、ALTと会話を楽しんでいただいたり、子どもがどんな風にして英語力が身についているかを見てもらえればと思っています。

松本学校教育課長 研修の時に、担任の先生は授業のコーディネーターとして、授業を構築する役割を果たすことが重要で英語力に関しては、ALTや英語専科の先生に頼ってもいいんですという話もしていただいています。

委員 学校訪問に行くと、子ども達が私達に英語で質問をしてきてくれます。子ども達がいきいきと会話を楽しんでいるという雰囲気です。教科書もすぐ変わってきています。

石川教育長 他に何かございますか。

委員 こども園になってしまったら、どのように連携をとるようになるのでしょうか。

石川教育長 この今回の学校訪問も含めてなのですが、小学校の校長先生を中心に先生方は、今度はこども園からの入学となるので、連携は常にとっていかなければならないと思います。

委員	こども園に行っている子どもだけが、取り残されていくような気がして、少し心配しています。
松本学校教育課長	川島こども園では、以前から川島小学校や学島小学校の児童がバスを借りてこども園に行き、交流をしています。
石川教育長	高越こども園・小学校でもそのようにします。心配されるのは、私立との交流と思われます。 他に何かございますか。
委員	先日、県市町村教育委員会教育行政連絡協議会がございまして、教育長を始め、各課の方から、県の方針の説明があつて、それを元に吉野川市の学校教育の案を立てられて、今までのことをふまえて作成されているということでした。学校の方にも、県の方からも市の方からも資料を渡されて、各学校においては、組織表の中の教育目標、努力点、そして研修計画を各校でたてられて実施するというので、最初の段階で各校がされているんですね。それがまた集約されて報告があり、学校訪問で我々が説明を聞きながら、どのように進んでいるかを見させていただき、そのあたりの流れをふまえて、また計画を立て、実行されるということで、いままでのように考えていいのですよね。
石川教育長	これは（案）と書いてあるので、そのまま先日の、幼・小・中校長会に出させていたでています。今回、教育委員会の皆さんに報告をした段階でまた学校に送るということで、校長には説明をしています。 他に何かございますか。
委員	（４）主権者教育・消費者教育のところで、こちらのほうで、こういう機関と連携して教育を行うという案は出してあげるのですか。これは学校独自で関係機関と折衝するような形をとるのですか。
住友副教育長	特に吉野川市から独自で出しているものはないのですが、徳島県から主権者教育・消費者教育等の出前講座的なものもたくさん来ています。それを活用していただくということを考えています。防災教育の方も各校で防災計画をたてられていますので、それにあわせて進めていただけたと思います。
委員	（８）で「学校・家庭・地域」がそれぞれの立場で教育活動の評価を行う、とありますが、これはどういう意味ですか。
住友副教育長	これは学校評価で、毎年学校独自で評価されていますので、反省されて次年度に活かしていくということです。
石川教育長	よろしいでしょうか。 「教育研究所事業」について、事務局より説明をお願いします。
松本学校教育課長	教育研究所の事業についてご説明いたします。 「特別支援教育」についての研究をを横田由美研究員、「学力向上」についての研究を吉田みずほ研究員が担当いたします。 この研究テーマに即した、今日的な教育課題に関する認識を深め、教職員の専門的な資質、指導力の向上を図ることを目的に、毎年夏休みに市内の幼小中教職員対象の吉野川市教職員指導力・人間力向上研修を実施しております。 本年度も、資料①にある５講座を開設することになっております。 ②吉野川市市 <b>RisingStar</b> パワーアップ講座「吉野川塾」は、年齢３５歳未満で採用５年以内の教員、もしくは臨時教員、特別支援教育支援員を対象に行っている研修です。 講師として市内に勤務している、または勤務していた先輩教員が、自らの経験を元に

やすぐに使える授業実践や学級経営のコツなどを伝授することと、同年代の先生方が集まって、日ごろの悩みや喜びを共有しあう場を設けることを目的として実施しております。

③の吉野川市教職員国内研修派遣事業は、幼・小・中学校教職員を国内の教育研究校等に派遣し、教育研究・実践等について現地研修することで、教職員としての資質を高める、本市の教育活動推進並びに本市教育の向上を図ることを目的として実施しております。

④の介護基礎研修は、社会福祉や介護の基礎知識、そして介護技術を習得することにより、ボランティアリーダーとして、また地域福祉、家族介護の担い手を育成することを目的として、市内の中学生を対象に行っています。本年度は鴨島第一中学校が対象校となっています。

適応指導教室つづき学級について、本年度も昨年度に引き続き、森永宏室長兼相談員と稲井えりか指導員の2人体制で運営してまいります。

小学校のスクールカウンセラーにつきましては、猪井淑子臨床心理士と日和田朗子臨床心理士の2名を配置し、不登校やいじめ及び発達障がい等に関する教育相談活動を行ってまいります。ここまでが、教育研究所の主な事業でございます。

続いて、昨年度から配置しております学校教育指導員、ICT支援員ですが、本年度も昨年にも引き続き松原文和指導員と中野裕子支援員が担当いたします。

学校教育指導員は学校での諸問題に対して、校長の相談にのり、問題解決の一助となるよう助言指導を行ったり、保護者からの相談や要望に対応したりしております。

ICT支援員は本年度、拠点校の鴨島小学校以外の小学校に訪問する回数を昨年より増やし、学校がより活用しやすいような体制にしております。以上、教育研究所の主な事業等の説明を終わります。

石川教育長 このことについて、何かご質問はございますか。

委員 道徳の授業は支援学級と一緒に行うのですか。それと別の時間帯をとってやっているのですか。

松本学校教育課長 支援対象のお子さんにもよると思うのですが、基本的には協力学級と一緒に行っています。

委員 (4)介護基礎研修について、少し教えてください。これはどこ連携しているのですか。

松本学校教育課長 これは市の独自の事業です。講師は健康福祉課等の市の職員が行っており、それぞれの中学校の近くにある介護施設には訪問させてもらったりもしています。講義を聴くだけでなく子ども達が体験できるような活動を行っています。

委員 中学校でもすでにやっているということですね。何年生を対象にしていますか。

松本学校教育課長 その年によって、学校の実態に応じて対象学年は変わります。

委員 ICT支援員は1名だけなのですか。1人で全校を回られるのですか。

松本学校教育課長 多ければ多いほどありがたいのですが。メンテナンス的なところは少し難しいところもあって、授業支援という部分でお願いをしています。

石川教育長 ほかに何かご質問はございますか。  
ないようですので、続いて、報告事項(3)「平成29年度下半期後援等申請について」、事務局より説明をお願いします。

植田教育総務課長 8pから10pをご覧ください。

昨年下半期の申請は20件でした。行事内容等については、一覧をご覧ください。

石川教育長 このことについて、何かご質問はございませんか。

委員 1件不承認になっていますが、これはどうしてでしょうか。

植田教育総務課長 県外での開催だったためです。

石川教育長 他に何かご質問はございますか。  
ないようですので、教育長報告を行います。  
年度末、年度初めで、学校現場でも先生方の退職・異動がありました。高越小学校が完成したこともあって、今回は、大きな異動になりました。  
3月31日には、退職者に対する辞令交付と教育委員会から、市当局に出向していく職員に辞令をお渡ししました。この日に、山瀬かもめこども園の落成式を行いました。  
3月に送り出しをして、4月2日に新たに教育委員会に出向という辞令交付と、県の教職員を本市に迎え、それから新任の教職員で、小学校が6名、中学校が1名が赴任されました。その後、学校もスタートして、大変忙しい毎日だったのではと思います。9日には、市内の幼稚園、小学校、中学校の始業式があり、高越小学校の開校式もおこなわれました。10日、市内小学校では午前、中学校は午後から入学式が行われ、教育委員の皆様には、お世話になりました。  
17日には、全国学力学習状況調査、ステップアップテストが各小中学校で行われ、小学校4年生、5年生、6年生、中学校1年生、2年生、3年生の児童生徒達がこの調査を受けました。今年は国語A・B、算数、数学A・Bにプラスして理科の教科で実施され、ほぼ一日かかったそうです。一昨日、市内の園長・小中学校長会があり、教育委員会の指示連絡をしてきたところです。昨日、市の教育会総会ということで、市内の教職員270名が集まって、鴨島第一中学校の体育館で総会が開かれました。  
学校が始まって2週間ほど経過しますが、今のところ大きな事件・事故もなく、どうにかいけているかなという感じです。高越小学校も初めてということで、スクールバスの乗り降りも含め、まだまだ落ち着かないところもあるとは思いますが、校長先生を中心に皆さん一生懸命努力してくれていると感じました。校長先生方には、新たな組織になったので、また新たな組織で頑張ってくださいとお話をしました。この後、27日には四国都市教育長会ということで、高知県安芸市に行ってまいります。また今年1年教育委員の皆様には、ご支援・ご指導していただければと思います。それでは「その他」について、お願いします。

植田教育総務課長 次回の定例教育委員会の日程について、5月28日(月)午後2時00分からの開催とさせていただきます。いかがでしょうか。

一同 異議なし。

植田教育総務課長 それでは、次回の定例教育委員会は、5月28日(月)午後2時00分から開催させていただきます。

委員 高越小学校が開校して2週間経つのですが、先生方も一生懸命頑張ってくださいているのですが、地元の意見を一度アンケートとってみるとか、通学路にどこから行くか等、開校後いろいろと不備がでてきていると思います。  
それと小学校・こども園の送り迎えの車の止め方等のひとつひとつのルール作りをしていかないといけないと思います。教育委員会から保護者等にアンケートをとってみるのもどうなのかなと思います。

石川教育長 また、校長や園長と相談してみるような形になろうかと思います。  
他に何かございませんか。ないようですので、以上を持ちまして、吉野川市定例教育委員会を終了いたします。